

太陽とともだち

●● 参加チーム決定 !! ……178台が集結 ●●

じめじめとうとうしい日が続きますね……とりたいところですが、秋田はまだ梅雨入りさえしておらず少雨に関する情報が出るほど晴天が続いています。秋田県でこの時期に梅雨入りしていないのは過去20年間で今年が3度めとのこと。気分はすがすがしいのですが、梅雨が大会にずれ込んだらどうしよう…と、ちょっぴり不安な毎日です。

さて、5月末日にてエントリーを締め切ったところ、ソーラーバイシクル107台、ソーラーカー71台（JISC：28台，WSR：43台）の申込をいただきました。記念すべきミレニアムの年にちなんで、2000に関連した車名も多いようです。皆様の意気込みも一層強く感じられます。

大会までいよいよ1ヶ月を切りました。

きらめく夏はもうすぐです！

競技上の注意事項・連絡事項

【ヘルメットについて】

WSR ライダーのヘルメットについては、同封の公式通知 4を参照のこと。

WSR/JISC ドライバーはJIS-C規格品以上のヘルメットを使用すること。Snell規格品の場合は自動車規格をクリアしているものとする。自転車競技用は不可。

【電装品について】〔WSR/JISC〕

灯火装置、クラクションについては、安全性強化のため十分な精度を確保すること。

これらの電源として、12V3Ahのバッテリー 1個のみを、主電源とは別系統として搭載を許可します。

(クラクション WSR：第26条(2)-(d)，JISC：第33条(2)-(d)を参照のこと。)

【備品準備のお願い】

今大会は競技マーシャルを大幅に削減しており、レース中のピット周辺及びコース上での安全確保は、これまで以上にエントラント自身・相互の責任となります。よって、以下の備品を予め準備してくることを義務付けます。

- 1) イエローフラッグ 2本（ピット周辺用 縦60cm×横80cm程度・車載用 縦30cm×横40cm程度）
ただし、車載用については、バイクのように車載が困難な場合は黄色の布を携帯も可。
- 2) ホイッスル 2個（ピット周辺用・車載用）
- 3) 筆記用具 適宜

また、「IDカード」については、入村受付時にカードのみ（ライダー・ドライバーを除く）配布します。（縦5.5cm×横9cm）。ケースは各自でご持参ください。

【自動車保険の加入について】

全競技車両は所定の自動車保険への加入が義務付けられております。各自、最寄りの保険会社で加入の上、保険証書の控え（北-）を事務局へ提出してください。尚、入村受付時には、千代田火災さんのご協力により、即加入できる受付カウンターを設置の予定です。また、メンバーの傷害保険については、補償内容（補償額）は特に規定しませんが、大会期間中の事故に対し有効な傷害保険に加入していること。

【エントリー書類内容の変更】

提出書類の内容について、各自で再度、未提出・未記入・規定違反などがないか確認してください。また、届出内容の変更は、正確を期すため、申込書の様式に従い必ず書面（郵送・FAX・E-mail）で速やかに提出すること。変更の最終期限は入村受付時となっておりますが、競技運営の円滑化のため事前の届出にご協力ください。

ピット情報

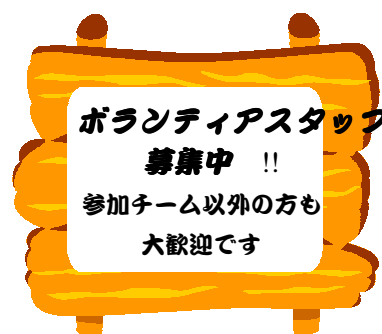
各チーム用のピットとしてテント（間口4間×奥行2間）を設営します。ソーラーバイシクルは3台で1区画、ソーラーカーは2台で1区画の使用となりますので、チーム間でマナーを守り、協力し合ってお使いください。スペースが狭く、はみ出す車両もあるかと思しますので、各自で対応策を準備してきてください。尚、テント内に照明はありません。電源2口コンセント1個のみ。

キャンプ情報

エントラント宿泊用として仮設キャンプ場を設営します。1区画あたり約40㎡、路面は未舗装の更地、地盤が軟弱なため大型車両の乗り入れは不可。トイレ、炊事場は設けますが、シャワー、洗濯機は設置しません。（お風呂はぜひ「ポルダ-湯」をご利用ください。）この施設はたくさんの参加者の共有の場です。皆が気持ちよく利用できるようご協力をお願いします。尚、キャンプ場利用の意向を同封の調査票にご記入の上、7月3日（月）までご返送ください。（FAX可） 区画の割当は事務局にご一任ください。

ボランティアスタッフ

今年もまた、参加チームの皆様からボランティアスタッフとして運営にご協力いただきたいと思います。主な業務は、コースマーシャルや車検の補助などを予定。半日以上出務してくれた方には、記念Tシャツをプレゼント!! 同封の出務調査票にご記入の上、7月3日（月）までご返送ください。（FAX可）



会場への進入路について

現在、大瀧村ソーラースポーツライン周辺において南部排水機場の工事のため、従来の進入路は通行禁止となっております。が、7/20～8/1の大会期間中は、八郎湯方面からの進入路については従来通り通行できるようになりました。船越方面からは遠回りになりますので、八郎湯方面からお越しください。

それ以外の期間は、南の橋から側道を通ってお入りください。コース脇の側道は未舗装路ですので、コース内に小石や土埃などが入らないよう最徐行で通行されるようご協力をお願いします。

コースでの試走について

7月1日（土）～20日（木）（7/2（日）を除く（イベント賞切のため））の期間、大会出場チームに限り、各チーム1回のみ使用料を無料とします。期間外または2回目以降の利用は通常料金となります。（ソーラーバイク 利用人数1人につき4時間まで100円、ソーラーカー 車両1台につき4時間まで1,500円） 利用の際はエントリー完了通知を提示のこと。他チームや一般利用者（自転車・マラソンなど）との共用もあり得ますので、マナーを守り事故防止に十分配慮してください。伴走用自動車の乗り入れは各チーム1台まで許可しますが、それ以外の一般自動車の乗り入れは厳禁です。その他、係員の指示に従ってください。 【大瀧村ソーラースポーツライン管理棟 0185-46-3910】

発行：『ワールド・ソーラーカー・ラリー実行委員会事務局』『全日本学生ソーラーカーチャンピオンシップ実行委員会事務局』
〒010-0494 秋田県南秋田郡大瀧村字中央1-1 大瀧村役場ソーラー課内
TEL 0185-45-2111 FAX 0185-45-2162 E-mail wsr@ogata.or.jp または jisc@ogata.or.jp
2000年6月22日 発行 ホームページ <http://www.ogata.or.jp/>（大瀧村ホームページ内）